

(別紙)

実証実験「みんなで減 CO2 (ゲンコツ) プロジェクト～触れて、学んで、取り組んで！誰でもできる減 CO2 行動で脱炭素！」の詳細は下記の通りです。

**【実証実験概要】**

実施期間：2024年1月18日(木)～2024年2月18日(日)

対象店舗：スギ薬局

江戸川瑞江店(東京都江戸川区瑞江4-29-10)

<https://www.sugi-net.jp/stores/001343>

名古屋ゼロゲート店(愛知県名古屋市中区栄3-28-11)

<https://www.sugi-net.jp/stores/001585>

須磨北店(兵庫県神戸市須磨区多井畑字東山ノ上13-31)

<https://www.sugi-net.jp/stores/001331>

万代

高槻インター店(大阪府高槻市成合東の町25-1)

<https://sasp.mapion.co.jp/b/mandai/info/209/>

**【実証実験コンセプト】**

日本総研が主催する CCNC は、生活者が脱炭素の取り組みに触れて認知を広げ、学びを通して楽しみ、興味をもって自分ゴト化する機会を用意することで、企業や行政、そして生活者が協力しながら脱炭素社会の実現に向けて取り組むことが重要だと考えています。生活者の脱炭素につながる行動(減 CO2 (ゲンコツ) 行動)の促進を目指した本実証実験では、期間中に対象店舗において脱炭素に寄与する環境配慮型の商品を集めた特設棚を設置し、来店者に特設棚へ足を運んでもらうための仕掛けやアプリコンテンツを提供します。生活者の脱炭素に対する意識や行動の変化を分析し、施策の効果を検証することで、企業がカーボンニュートラルの達成に向けて生活者の積極的な参加を促すための商品・売り場開発の在り方を実証すると共に、来店者には「買い物」を通じて脱炭素社会の実現に向けて取り組む企業を応援する実践の場を提供します。

**【特設棚】触れる | 学ぶ | 取り組む**

特設棚には「みんなで減 CO2 (ゲンコツ) プロジェクト」のシンボルキャラクターである『ニャートラル』をデザインし、来店者の興味関心を引き出すことで環境配慮型商品への認知獲得を図ります。また、アプリと連動して、サプライチェーンでの脱炭素の取り組みについて楽しく学ぶことができる仕掛けを備えることで、子どもから大人まで脱炭素につながる賢い商品の選び方を学びながら、買い物が脱炭素につながる減 CO2 行動であることへの理解浸透を目指します。

## 特設棚に関わる参加企業各社のコメント

アサヒ GJ	今回の実証を通じて、どのような形であればお客様にも脱炭素への関心を持っていただき、手に取っていただけるのかを、コンソーシアムの参加企業の皆さんと共に、検証していきたいと思えます。
サラヤ	様々な業種をまたいで情報発信するこの店頭での実証を通じて、SDGs や環境に関わる情報や商品に出会える機会を創出し、少しでも環境や脱炭素への意識が上がるよう取り組んでまいります。
三幸製菓	脱炭素の取り組みに、何か直接的に関わりたいけれど機会がないというお客様に対して、当社の商品を通じて、身近なものからアクションにつなげられることを実感していただきます。
日本ハム	コンソーシアム参画企業様とともに、売場を通じた脱炭素の取り組みを一步でも前に進めることで、お客様の脱炭素へのご理解を深めてまいります。
ユーグレナ	「Sustainability First (サステナビリティ・ファースト)」を企業フィロソフィーとして掲げ、サステナブルな世の中を目指して事業を進めています。私たちの思いや、取り組みを伝えて、サステナブルな未来を一緒に作っていく仲間を広げていきます。
スギ薬局	多くのお客様に環境に対する関心を持っていただき、商品の購入を通じて間接的に環境に貢献できる機会を提供していきます。また、お客様の声を通じて、自社の商品開発にも活かしていきます。
万代	仕掛けやコンテンツを通じて商品棚への興味のきっかけを提供し、集客への新たな取り組み手法を構築していきます。さらに、自社の脱炭素・省エネルギーに関わる知見を、進化させる良い機会にしていきます。



特設棚イメージ ※仕様は変更になる場合がございます。

## 【仕掛学】触れる

万代・高槻インター店では、大阪大学経済学部・大学院経済学研究科の松村研究室（通称：シカケラボ）の協力の下、来店者が脱炭素に「触れる」きっかけを創出することを目的とした「仕掛け」を店頭設置します。来店者が声に出して脱炭素宣言をしたり、減 CO2 行動を意識したアトラクションで身体を動かしたりする仕掛けを通じて、来店者の脱炭素に対する興味関心を高めるとともに、特設棚への誘導を図り購買行動の変化を検証します。



仕掛けイメージ ※仕様は変更になる場合がございます。

**\* 仕掛学について**

本実証実験の実施にあたり、松村真宏教授は「仕掛けを楽しみながら、いつの間にか『脱炭素』や『ゲンコツ』への意識が高まることを期待しています」と語っています。



松村真宏教授（大阪大学大学院 経済学研究科）

**【減 CO2 謎解き（LINE 謎）】 触れる | 学ぶ**

一部店舗（万代・高槻インター店、スギ薬局・須磨北店）では、来店者が謎を解きながら脱炭素について楽しく「学ぶ」ことができる店舗回遊型謎解きゲーム『減 CO2 謎解き（LINE 謎）』を提供します。店舗内の各スポットに謎解きのヒントを掲示することで、来店者が店舗内を回遊し特設棚を訪問することや環境配慮型商品の購買を促します。



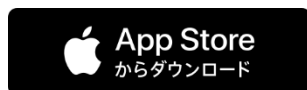
減CO2 謎解き（LINE 謎）

**【アプリ（みんなで減 CO2（ゲンコツ）プロジェクトアプリ）】 触れる | 学ぶ**

店頭での施策に加えて、「みんなで減 CO2（ゲンコツ）プロジェクト」アプリを展開します。アプリでは、実証実験の特設棚と連動して環境配慮型の商品や企業の取り組みについて知ることができる『ゲンコツチョイス』のほか、エコラベルを探して学ぶ『エコラベル研究所』、QuizKnock（クイズノック）制作の脱炭素に関するクイズに挑戦できる『ゲンコツアカデミー』など、5つのコンテンツを通じて、生活者が減 CO2 行動について楽しく学ぶことができます。



iPhone ご利用の方



Android ご利用の方





チャレンジ・カーボンニュートラル・  
コンソーシアム

【陳列予定商品】※順不同

CCNC に参加し、生活者とともに脱炭素に向けて取り組みを進める企業の商品を特設棚に陳列します。特設棚やアプリ、各社のウェブサイトを通じて脱炭素に向けた活動内容を伝えます。

アサヒ GJ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アサヒ 十六茶 シンプル eco ラベル PET630ml</li> <li>・アサヒ おいしい水 天然水 六甲 シンプル eco ラベル PET585ml</li> <li>・アサヒ おいしい水 天然水 富士山 シンプル eco ラベル PET585ml</li> </ul>
サラヤ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤシノミ洗剤 (500mL、1000mL 詰替用)</li> </ul>
三幸製菓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャックつきたてミックス</li> <li>・越後樽焼 旨み塩</li> </ul>
日本ハム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャウエッセン</li> <li>・中華名菜</li> </ul>
ユーグレナ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・からだにユーグレナ すっきり緑茶風味 20 包入り</li> <li>・ユーグレナと乳酸菌のチカラ</li> <li>・からだにユーグレナ ピーチミックス風味 乳酸菌入り</li> <li>・からだにユーグレナ マスカット&amp;ハーブ味</li> </ul>
スギ薬局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T3 ティースリー ボリューム&amp;シャイン</li> </ul>

\* 店舗により陳列する商品が異なる場合があります

■「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム (CCNC)」とは

CCNC は、生活者が脱炭素の取り組みに触れて認知を広げ、学びを通して楽しみ、興味をもって自分ゴト化する機会を用意し、生活者とともに脱炭素社会の実現に挑戦する業界横断型の共創型コンソーシアムです。CCNC の設立趣旨や活動内容の詳細は、下記 URL をご覧ください。



チャレンジ・カーボンニュートラル・  
コンソーシアム

公式ホームページ

<https://www.greenmarketing-lab.com/ccnc/>

設立発表プレスリリース (2023 年 9 月 5 日)

<https://www.jri.co.jp/company/release/2023/0905/>

主催	 <b>日本総研</b> The Japan Research Institute, Limited	脱炭素支援 パートナー	
メンバー	  		
	 <b>三幸製菓株式会社</b> 		
	  		

■「みんなで減 CO2 (ゲンコツ) プロジェクト」の紹介ウェブサイト

「みんなで減 CO2 (ゲンコツ) プロジェクト」の詳細は、下記 URL をご覧ください。

<https://www.greenmarketing-lab.com/genco2/>

【本件に関するメディアの方のお問い合わせ先】

グリーン・マーケティング・ラボ 広報事務局(株式会社オズマピーアール内)

担当者：吉田、青木、秋本、伊郷

mail : [gml\\_pr@ozma.co.jp](mailto:gml_pr@ozma.co.jp) TEL : 03-4531-0204